

関連文化財群 3 高原に花開いた竹田の先史時代文化

本市の西側には、阿蘇外輪山からのびる火山性台地が広がる。大野川上流域にあたり、そこは菅生原・葎原・柏原・恵良原の「四原」と呼ばれる地域でもある。河川の浸食により形成された深い谷が各台地を隔て、台地上は稲作に適さない土地であった。しかし、弥生時代後期から古墳時代前期にかけての集落遺跡が濃密に分布し、前方後円墳2基を含む七ツ森古墳群が築かれた。菅生台地の石井入口遺跡、萩台地の古賀遺跡などの大集落からは、大野川上流域に特徴的な粗製甕（弥生土器）の他、鉄器や青銅鏡片（破鏡）が出土している。打製石斧（土掘具）の出土割合が高いなど、弥生時代の人々は畑作中心で山の恵みに依存しており、水稻耕作が主体となる弥生文化の一般的なイメージとは異なる文化が展開していた。また、谷底には野鹿洞穴や竜宮遺跡などの縄文時代の洞穴遺跡もある。一方、久住山南麓にあたる都野地区を中心とした大分川上地域（芹川流域）の高原地帯でも、弥生時代後期から古墳時代前期の大集落が展開し、前方後円墳1基、前方後方墳1基を含む仏原千人塚古墳群が築かれている。都野原田遺跡などの集落遺跡からは、大分平野の土器である下城式の他、北部九州や肥後系の土器が出土している。

古墳時代中期には小塚古墳や湯ノ上古墳がそれぞれの地域で見られるが、後期になると集落は台地上から河川流域の河岸段丘や谷底平野に移動し、市用横穴墓群など阿蘇溶結凝灰岩の岩壁に掘られた横穴墓が河川流域に展開する。本市には横穴式石室を埋葬施設とする古墳が存在しない。地域の有力者も横穴墓に埋葬された。扇森山横穴墓の被葬者には横矧板鋌留短甲が副葬され、長湯横穴墓群7号墓の被葬者には鹿角製刀装具や南海産貝製の装飾品などが副葬されていた。

本市における先史時代（縄文・弥生・古墳）文化は、このように高原や火山性台地に開花し、他地域の影響を受けつつも地域独自に展開し、水稻耕作に依存することなく豊かな生活文化を築いていた。



石井入口遺跡



石井入口遺跡の弥生土器



七ツ森古墳群と彼岸花



御祖神社境内の石棺



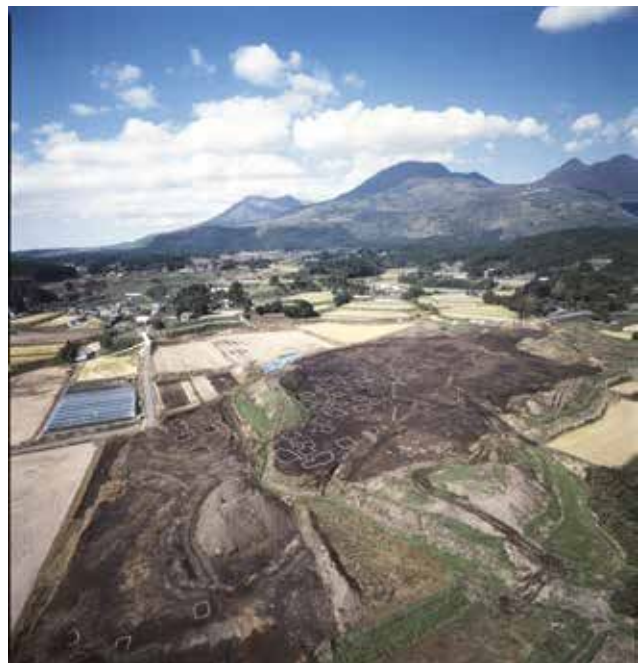
市用横穴古墳群



扇森山横穴墓の短甲



菅生台地（菅生原）



くじゅう連山と都野原田遺跡

【構成文化財】

分類	名称	指定等
1 記念物（遺跡）	七ツ森古墳群	国指定
2 記念物（遺跡）	野鹿洞穴	県指定
3 有形文化財（美術工芸品）	土偶3体（天神面遺跡・鞍ヶ田尾遺跡出土） （竹田市文化財管理センター所蔵）	市指定
4 有形文化財（美術工芸品）	御物石器（田井原遺跡出土） （竹田市文化財管理センター所蔵）	市指定
5 有形文化財（美術工芸品）	銅戈（久住神社所蔵）	市指定
6 記念物（遺跡）	小塚古墳（石棺）	市指定
7 記念物（遺跡）	市用横穴墓古墳群	市指定
8 記念物（遺跡）	竜宮遺跡（竜宮洞穴）	市指定
9 記念物（遺跡）	古川遺跡（古川洞穴）	市指定
10 記念物（遺跡）	古賀、中山、下滝水、北原、日向、桜山、横迫、 政所西、政所南原、立石遺跡の各集落遺跡	市指定
11 記念物（遺跡）	仲村横穴古墳群	市指定
12 記念物（遺跡）	湯の上古墳	市指定
13 記念物（遺跡）	牧の原遺跡	市指定
14 有形文化財（美術工芸品）	縄文土器や石器など、縄文時代出土遺物 （竹田市文化財管理センター所蔵）	未指定
15 有形文化財（美術工芸品）	弥生土器や石器、青銅器、鉄器など、弥生時代出土遺物 （竹田市文化財管理センター所蔵）	未指定
16 有形文化財（美術工芸品）	土師器、須恵器や鉄器など、古墳時代出土遺物 （竹田市文化財管理センター所蔵）	未指定
17 有形文化財（美術工芸品）	扇森山横穴墓の横刳板鋳留短甲、鉄鏃、鉄刀など （竹田市歴史文化館所蔵）	未指定
18 記念物（遺跡）	西園南、ヤトコロ、下坂田西遺跡などの縄文時代遺跡	未指定
19 記念物（遺跡）	石井入口、小園、脇、都野原田遺跡などの弥生時代遺跡	未指定
20 記念物（遺跡）	仏原千人塚古墳群	未指定
21 記念物（遺跡）	扇森山横穴墓	未指定
22 記念物（遺跡）	舟津路神社の石棺	未指定
23 記念物（遺跡）	御祖神社境内の石棺	未指定
24 記念物（遺跡）	谷川古墳（石棺）	未指定

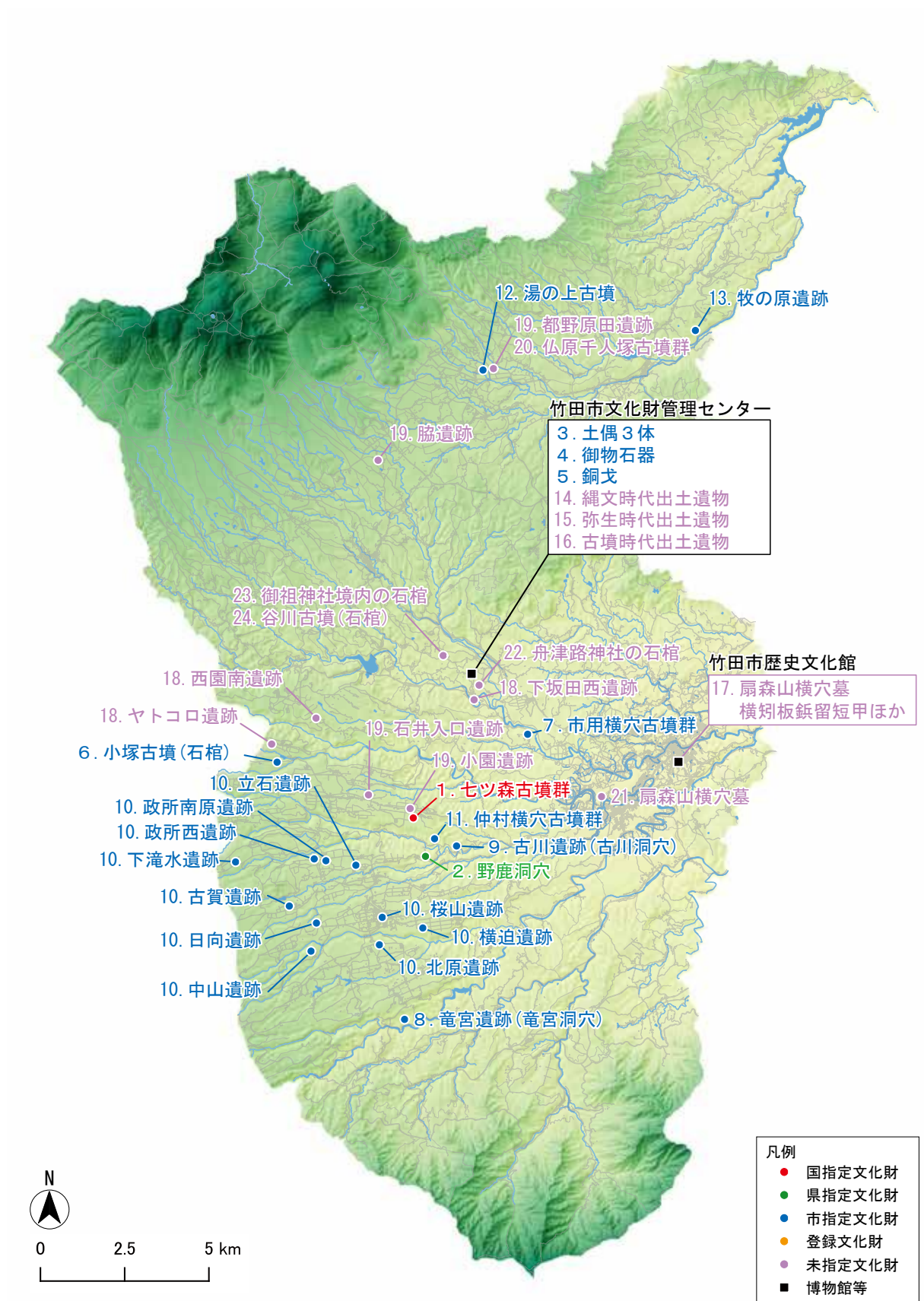


図 25：高原に花開いた竹田の先史時代文化位置図

関連文化財群 4 竹田に息づく景行天皇の足跡

景行天皇による土蜘蛛討伐については、『古事記』と『日本書紀』、そして『豊後国風土記』に記されている。禰疑野に住む打猿・八田・國摩侶という土蜘蛛の討伐のため、景行天皇の直入郡への行幸があった。その時に行宮が建てられた場所など、市内各地に点在する景行天皇伝承地に、後世になり神社が造営され、伝統芸能とともに地域住民により継承されてきた。

城原地区の城原八幡社はもと岡藩総鎮守の神社で、隣接地の行宮跡(上松原社地)がその起源である。秋季大祭では城原神楽が奉納され、行宮跡への神幸行列では阿鹿野獅子や平田獅子が御輿3基を先導する。阿鹿野獅子は阿鹿野の民が景行天皇の軍勢を先導し勝利に導いたという伝説に由来するものである。都野地区仏原の宮処野神社もまた隣接地の行宮跡に起源がある。もと「嵯峨の宮様」とも呼ばれ、嵯峨天皇の采女となって仕えた膳臣廣雄娘に由来する神社でもある。秋季大祭では神保会行事が行われ、下宮への神幸行列では、猿田彦を先導に獅子舞3組(仏原獅子舞・下河原獅子舞・桑畑獅子舞)、白熊2組(有氏白熊・吉野流白熊)、花笠が御輿3基を先導する。長湯地区社家の粉山八幡社も古くは直入物部神社といい、景行天皇が戦勝を祈願した直入物部神を祀ったのがその始まりとされる。参道の大ケヤキと杉並木、境内の二又ケヤキの巨木に、悠久の歴史を感じることができる。

一方、土蜘蛛が住んでいた禰疑野(現在の菅生地区にあたる)にも景行天皇を祀る禰疑野神社があり、禰疑野神楽の他、獅子舞や白熊、病除祭が継承されてきた。ゆたて神楽で有名な荻地区新藤の荻神社も景行天皇を祀る。後に荻岳に祀られていた阿蘇大神が合祀された。この他、緩木神社や後山八幡社も景行天皇にまつわる神社である。

本市には地域ごとに大小様々な神社が点在し、それぞれ地域コミュニティの拠り所として機能しながら、神楽・白熊・獅子舞などの伝統芸能が今日まで継承されてきた。そのほとんどは近世に成立したものであるが、大宰府へと運ばれた紫草の生産地ゆかりの神社として知られる宮城地区志土知の紫八幡社もあるように、本市には古代に由来するストーリーを持つ神社が数多く所在している。



城原八幡社の阿鹿野獅子



宮処野神社の神保会行事



荻神社ゆたて



城原神楽



粂山神社の大ケヤキ



城原八幡社社殿



景行天皇行宮跡碑（宮処野神社）

【構成文化財】

	分類	名称	指定等
1	民俗文化財（無形の民俗文化財）	阿鹿野獅子	県指定
2	民俗文化財（無形の民俗文化財）	荻神社ゆたて	県指定
3	民俗文化財（無形の民俗文化財）	宮処野神社の神保会行事 （仏原獅子舞・下河原獅子舞・桑畑獅子舞・ 有氏白熊・吉野流白熊を含む）	県選択
4	記念物（動物、植物、地質鉱物）	宮処野神社の社叢	県指定
5	記念物（動物、植物、地質鉱物）	粂山神社の大ケヤキ	県指定
6	有形文化財（建造物）	城原神社社殿	市指定
7	民俗文化財（無形の民俗文化財）	平田獅子	市指定
8	民俗文化財（無形の民俗文化財）	緩木獅子	市指定
9	民俗文化財（無形の民俗文化財）	禰野神社・獅子・白熊・病除祭	市指定
10	民俗文化財（無形の民俗文化財）	城原神楽	市指定
11	民俗文化財（無形の民俗文化財）	荻神社神楽・獅子舞・白熊	市指定
12	記念物（動物、植物、地質鉱物）	禰野神社のタブ	市指定
13	記念物（動物、植物、地質鉱物）	城原神社の社叢	市指定
14	記念物（動物、植物、地質鉱物）	粂山神社の杉並木・ニ又ケヤキ	市指定
15	記念物（動物、植物、地質鉱物）	荻神社のイチョウ	市指定
16	記念物（遺跡）	景行天皇行宮跡（宮処野神社）	未指定
17	記念物（遺跡）	景行天皇行宮跡（城原神社松原公園）	未指定
18	民俗文化財（無形の民俗文化財）	紫草	未指定
19	由緒地（神社）	城原八幡社	未指定
20	由緒地（神社）	禰野神社	未指定
21	由緒地（神社）	緩木神社	未指定
22	由緒地（神社）	紫八幡社	未指定
23	由緒地（神社）	荻神社	未指定
24	由緒地（神社）	宮処野神社	未指定
25	由緒地（神社）	後山八幡社	未指定
26	由緒地（神社）	粂山八幡社（粂山神社）	未指定

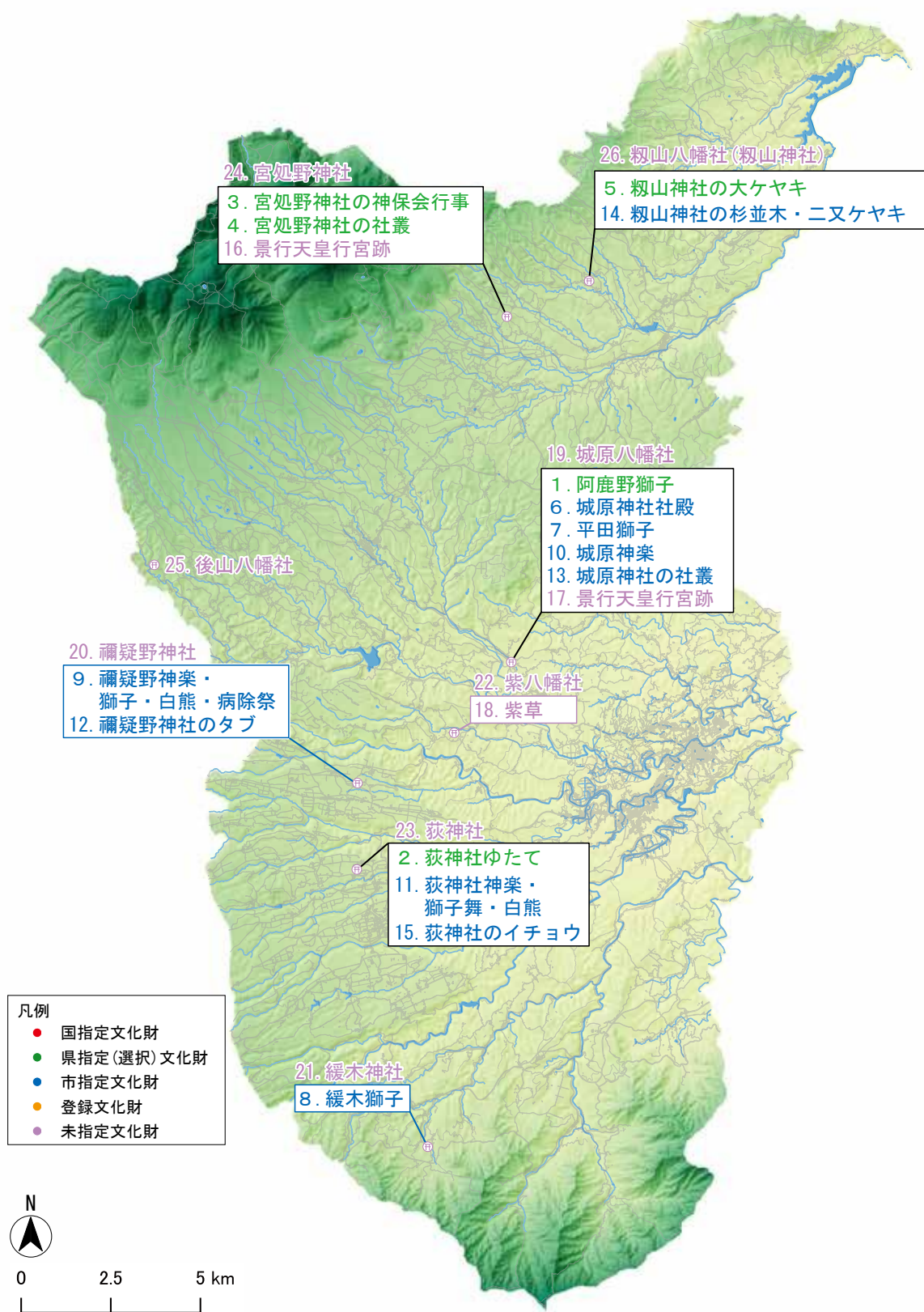


図 26 : 竹田に息づく景行天皇の足跡位置図